

自然

パナマは、ビーチ、湖沼、太平洋、カリブ海、ジャングル、熱帯雨林、その他あらゆる環境に住む陸棲及び水棲の野生生物と出会う、世界で最も魅力的な自然を満喫できる国のひとつです。国土の29%以上が、15の国立公園、12の森林保護区、10の野生生物保護区として保護されています。



パナマには225種類の哺乳動物、214種類の爬虫類動物、143種類の水陸両性動物があり、その中でもアントンの谷で見られる“黄金ガエル”は大変珍しい生物として知られています。



パナマは彩豊かな花々であふれた“大きな花園”です。新鮮で豊富な種類の果物や野菜を満喫するのに理想的な土地であり、1万種以上の植物が生息しています。その中には678種類のシダ類、1500種類の樹木、1200種類もの蘭も含まれます。蘭のなかで特に有名な“エスピトリット・サント(精霊の花)”はパナマの国花です。



ダリエン国立公園 ユネスコ世界遺産登録(1981年)
1983年より世界生物圏保護区として承認されています。コロンビア国境に沿った120万エーカー以上の熱帯雨林の原生林を保護しています。ハービーイーグル、4種類のコンゴウインコ、また有名なトゥカン(オオツノハシ)を含む300種類以上の鳥類が生息し、世界のバードウォッチャーが絶賛する場所です。

コイバ国立公園
ユネスコ世界遺産登録(2005年)
多大な種類の海棲生物保護する世界でも有数の公園のひとつです。(島面積:53,528ヘクタール、海洋面積:216,543ヘクタール、総面積:270,125ヘクタール) 太平洋で最も広大な珊瑚礁のほか様々な種類の鯨が観察できます。

渡り鳥の他にも990種類もの土着の鳥が生息しています。チリキ島の高地では“ケツアル”が、ダリエン島の熱帯雨林では国鳥である“ハービーイーグル(オウギワシ)”が見られます。



海岸からほど近い所には何百もの鳥が生息し、そこでは何千もの珊瑚礁が保護されています。美しいビーチは、シュノーケルやスキューバダイビング、水泳といったスポーツに最適です。またパナマは、太平洋、大西洋、ガツン湖など屈指の釣り場を有しています。



ラ・アミスタッド国際公園
ユネスコ世界遺産登録(1983年、1990年)
パナマとコスタリカの公園管理当局が共同管理していますが、この国際公園は中米で最古の手付かずの高原熱帯林の特徴を残しています。ここには大型の山猫や同地固有の鳥類、哺乳類、両生類などが生息しています。ドラキュラ・トゥペニアという彩り豊かな野生蘭に至るところに生息します。



商業



コロン・フリーゾーン
西半球で1番、また香港に次ぐ世界で2番目に大きい輸入・輸出センターです。原材料や機械類を含むあらゆる種類の商品が輸入され、保管、加工、処理、組み立て、再梱包などが施され、関税が課されることなく再輸出されます。ここでの売り上げは年間に100億ドルを超えます。



買物

パナマシティはショッピング好きにはまさに天国。衣服をはじめ、宝飾品、刺繍入りテーブルクロス、東洋の工芸品、時計、香水、カメラ、電化製品、クリスタル製品、陶磁器など他所にはない低価格で手に入れることができます。パラエティに富んだ専門店、服飾店の集まった大きなショッピングセンターも多く見られます。また民芸品では、有名なクナ族の手作りの“モラ”をはじめ、木製品、麦わら製品、刺繍、絵画などが売られています。



パナマの商業

パナマには国際金融センターがあり、世界有数の70もの銀行がひしめき合っています。米ドルがパナマの法定通貨となっており、パナマ及び外国での商業活動を安定化させています。また外貨変動の自由、優遇的な税制、経済、雇用状況の安定、技術の近代化、企業設立及びリースのための広範でフレキシブルな法律など魅力に満ちています。1983年にパナマ商工農業会議所によって創設されたEXPOCOMERのような毎年開催される国際見本市は、30カ国以上から何千もの企業の積極的な参加があり、4万人もの人が訪れ、1億1千万ドルもの利益をあげています。



在日パナマ大使館
〒106-0031 東京都港区西麻布4-12-24 第38興和ビル902
TEL: 03-3499-3741 FAX: 03-5485-3548
E-mail: panaemb@gol.com

URL: <http://www.embassyofpanama.jp> (英語・日本語)

在東京パナマ総領事館
TEL: 03-3499-3661 FAX: 03-3499-3666
E-mail: pacotj@mb.newweb.ne.jp (一般)
E-mail: panacontokyo-shipreg@m5.dion.ne.jp (船舶)

在神戸パナマ総領事館
TEL: 078-392-3361 FAX: 078-392-7208
Email: panacosl-kj@ma.newweb.ne.jp
パナマ観光局(IPAT)

www.ipat.gob.pa(スペイン語) www.visitpanama.com(英語・スペイン語)
著作・編集 在日パナマ大使館(2005年)

パナマ

未知のパナマへようこそ



ようこそパナマへ！
喜びと色彩に満ちた国があなたを
とりこにしましょう。
パナマ人が笑顔と歓迎の気持ちをもって
あなたをお迎えします。

アルフレド・マルティス
駐日パナマ大使



一般情報

人口: 312万人(2004年推定)

国土面積: 75,517平方キロメートル(日本の北海道より一回り小さい)領海200海里

首都: パナマシティ - 推定人口 415,964人

政府: 行政、立法、司法の三権分立による民主共和制の独立主権国家です。

政体: 9つの県(67地区に分かれる)と5つの自治区及び先住民地区に分かれます。

宗教: ローマカトリック教 93%, プロテスタント 6%, その他 1%。

言語: スペイン語(公用語)。英語も主要都市では広く話されています。

気候: 快適な熱帯性で、年間平均気温は約27℃、平均湿度は79%です。4月から11月までの雨季と12月から3月までの乾季があります。パナマはハリケーンのコースから外れた所に位置し、地震もほとんどありません。

時刻: パナマの時刻は年間を通じてアメリカ合衆国東部の標準時と同じです(GMT-5)。

電気と公共事業: 電力は110ワット、60ヘルツと220ワットがあります。電話事情は良く、国際電信及びインターネットも利用できます。パナマの国番号は507です。

通貨: バルボア。ただし米ドル紙幣が法定通貨として流通。トラベラーズチェックやクレジットカードは大抵利用できます。

チップ: レストランの料金表には含まれていません。料金の10%から15%が一般的です。

運転免許: 国際免許は90日間有効です。要求された時はパスポートを提示しなければなりません。

入国許可: 日本人観光客に要請されるのはツーリストカードのみです。空港にてUS\$5で購入できます。詳細については、在日パナマ総領事館にご連絡下さい。

日本の要人訪巴: 2001年常陸宮御夫妻がパナマを訪問され、豊富な鳥類の観察をされました。



魅力

ナイトライフ

空路と海路の十字路のパナマ。ナイトライフは様々な好みと予算に応じたレストラン、ナイトショー、バー、ディスコ、カジノなど、派手の魅力でお楽しみ頂けます。



安全

パナマは観光客にとって安全な国です。軍隊はありませんが、完璧に訓練された警察が治安を守り、パナマ国民同様、観光客も責任を持って守ってくれます。特に観光スポットは観光客の安全確保のために特別に配置された警察により守られています。



ゴルフ

約7,000ヤードを含む18ホールの素晴らしいゴルフコースが5つあり、一年を通じてゴルフを楽しむことが出来ます。



クルージング

パナマはバリエーションに富んだ景色と観光スポットの豊富さから、クルージングの寄港地としても大人気があります。年間25万人の人が訪れます。パナマシティとタボガ島間の連絡船(フェリー)は毎日運航しており、カタマラン(双胴船)もコンタドール島へ運行しています。また、大西洋岸ではショッピングセンターやホテルを備えたコロソ2000で、エコツアや歴史探訪ツアーに参加することも出来ます。



カーニバルは聖週間の40日前に開催されます。各村の守護聖人をお祝いするお祭りは一年を通じて全国各地で行われています。パナマのカーニバルは、溢れる音楽とカラフルで見事なショー、そして陽気な人々と、とても賑やかです。



パナマの民族の多様性は様々な伝統工芸品に反映されています。クナ族によって作られる「モラ」、ノベ・ブグレ族の民族衣装、ビーズを編んだカラフルな首飾り、スタイルによりモントゥノ、ピンタオ、と呼ばれる麦藁帽、アメリカ象牙椰子の木彫り、系統きの陶器、内陸部の村々の彫刻など様々なものがあります。

文化

人種のるつぼパナマは、美しく、心温かく、強い愛国心を持った、音楽と伝統文化を愛する国民で知られています。民俗性、お祭りや伝統的な踊りで表現されています。女性はカラフルな民族衣装「ボジェラ」、美しい髪飾りとアクセサリーで装飾し、男性は「モントゥノ」を着ます。



もっとも代表的な先住民のひとは「クナ族」で、非常に信深く、自治権と独自の統制を持っています。



パナマには7つの先住民がいます。クナ族、エンペラウ・ウナン族、ノベ・ブグレ族、ボコタ族、テリベ族、プリプリ族、バララ・ブルー族、それぞれが独自の特徴を持っています。「モラ」はキカディルジャイという名の一番始めのクナ族の女性によって作られ、後に裁縫技術とその利用法を他のクナ族の女性に伝授しました。モラの販売はクナの人々の収入源であり、生活の糧となっています。

運河 遺跡

パナマ運河

全長80Km、通行時間は通常24時間です(待ち時間含む)。世界で最も素晴らしい土木建築の一つです。1914年、アメリカ合衆国の建設により完成しました。3つの水門と3つの人口湖からなり、年間15,000もの船が通過します。太平洋側のミラフローレス水門と大西洋側のガツン水門には、観光客が向けの運河見学施設があります。



サン・ロレンソ要塞とポルトベロ

ユネスコ世界遺産登録(1980年) フランシスコ・バルベルデとメルカドにより、1597年3月20日に完成しました。コロソ県チャグレス川河口に位置します。その築造はスペイン時代にさかのぼります。ポルトベロでは南アメリカのスペイン植民地から採掘した全ての金を保管していました。海賊、サー・ヘンリー・モーガンは、パナマシティへの宝探しルートでここを通りました。サン・ロレンソ要塞まではパナマシティから車で約1時間です。



ラ・ビエハ遺跡

ユネスコ世界遺産登録(1997年、2003年) 1519年8月15日、総督ペドロ・アリアス・デ・アビラにより、初めて大西洋沿岸に作られた都市。その地理的な位置に恵まれ、スペイン植民地の商業中心地として賑わいました。金銀を積んだベールからのガレオン船は海賊のターゲットとなりました。



カスコ・アンティグオ

ユネスコ世界遺産登録(1997年、2003年) パナマシティ サン・フェリペ地区に位置します。1673年1月21日、アントニオ・フェルナンデス・デ・コルドバ・バイ・メンダサによって創設されました。植民地時代、ヨーロッパ、新古典主義、それぞれの芸術が調和しています。上品なカフェテリアと新たに形作られたファサードは、古い趣を残しています。また、数石で舗装された道は、美術館やコロニアル教会、バロック様式の鉄格子をはめたバルコニー、そして歴史の影を残す遺跡へと続いています。